



道路建設産業労働組合協議会

〒104-8380 東京都中央区京橋 1-19-11 (NIPPON労働組合内)

電話 03 (3563) 6744

URL <http://www.doukenroukyou.com>

2015 年 年頭挨拶

道建労協加盟単組の組合員の皆さまならびにご家族の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

新春をご家族の皆さまと共に明るくお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、年末年始にもかかわらず業務に従事された皆様には心より慰労の意を表します。

年頭にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、ソチオリンピックでの日本選手の活躍が国民に多くの感動と勇気を与えてくれました。特にフィギュアスケート男子の羽生選手の金メダルやレジェンド葛西選手の銀メダル獲得など素晴らしい活躍でした。また、テニス界では錦織圭選手が日本人として初めてグランドスラムの決勝に進出し、優勝は逃したものの大いに沸き立ちました。政治・経済面では4月の消費増税による個人消費の落ち込みが予想以上に長引き、年末には衆議院が解散され、「アベノミクス選挙」が行われました。結果は自公連立与党の圧勝でした。

我々が置かれている建設産業に目を向けると、震災復興工事の他にも国土強靱化基本法に基づき、全国的に公共工事は堅調に推移し、民間設備投資の回復もあり、全国的に忙しい状態が続いています。工事量の増加に伴い、労務費の高騰や資機材単価の上昇が続いております。

このような環境下、道建労協では道路建設産業で働く仲間の労働環境改善に向けた取り組みとして、特に土曜開所推進運動に注力してきました。アンケート結果で最も多くの意見が寄せられる「業界全体での取り組み」に対し、単組ではなかなか働きかけが難しい業界団体へ毎回協力要請を実施してきたこともあり、日本道路建設業協会や日本アスファルト合材協会の労働環境改善への取り組み強化がより浸透してきているものの、実態は開所率、休日取得率ともなかなか進展していません。しかし、官民一体となり、産業の魅力向上に注力している今こそ大きく前進するチャンスが来ています。今後も建設産労懇の仲間と一緒に継続して取り組んでいき、長時間労働の要因となる障害を一つずつ発見し取り除きながら、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて共に進んでいきましょう。

本年も私達は一步ずつではありますが、魅力ある道路建設産業を実現するために活動を進めていきますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

最後になりますが、本年が道建労協加盟単組組合員の皆様にとって充実感溢れる年となりますことを心からお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。

道建労協 議長 山下 剛

「シルバーウィーク」

今年は九月に五連休があります。五年ほど前にもあったのですが、九月十九日～二十三日の五日間で、シルバーウィークと呼ばれています。呼び方は諸説ありますが、連休と聞くとワクワクしますよね。

なかなか普段休めない人も、カレンダーを見て『おっ、ちよつと頑張つて休んでみようかな』と思うのではないでしようか。その気持ちを実行に移しましょう！

今年一年の始まりに、皆さんそれぞれに目標を掲げるとしています。その目標に休みの日を掲げてみませんか？そうやって目標に向かい仕事に向かうことで、やりがいが見えてきませんか？大きな目標を立てば、次は少し小さな目標です。そうです！第二土曜日を休む目標も立ててみましょう。日々業務効率をアップすれば、きつと出来るようになると思います。

次の九月の連休は、十一年後らしいです。次のシルバーウィークには普通に休めている環境を皆さんで作っていきましょう。

大林道路職員組合

彦 阪 貞 宣

フリー
ウェイ

11月土曜閉所強調月間に合わせて、10月に各加盟単組企業や関係団体へ協力要請を行いました。道建協がこの運動の後援に加わってからは、土曜閉所に対する業界を取り巻く環境も日増しに好転しています。各社各団体を訪問している時にも感じますが、各社の社長は組合員のワーク・ライフ・バランスの実現や次世代の人材確保、産業の魅力化という観点から、この運動には協力を惜しまないという姿勢を示しています。日合協も計画的な休日取得の推進を展開しており、今では地方においてもその動きは進んできて、日合協の東北連合会は年次計画に6月と11月の第2土曜日閉所を盛り込み、広島県の合材協会では4月より毎月の第2土曜日閉所を始めました。それを受けて他の地区でも少しずつ検討され始めています。

それでも各社の取り組みに対する温度差は依然としてあり、今後どんどん差が出てきてしまうようになります。掛け声だけでなく会社としても実務レベルで具体的な取り組みを行うように各単組でしっかりと主張していきましょう。一方で私たちが出来ることを少しずつ着実にやっていく必要があります。意識を高め、関心を持って取り組んでいかねばなりません。労使双方の協力があって進むものです。計画的に取り組ましましょう。



地協のない地域の交流会

四国地区

2014年10月15日(水)、高松東急インにおいて、各単組と本部合わせて総勢13名で四国地区交流会が開催されました。まずは山下議長から11月の土曜閉所月間にむけて説明がありました。この運動は、業界団体である道建協を筆頭に会員である会社側も取り組む姿勢を見せている状況のなかで活動しています。また、11月8日の土曜閉所に合わせて全国一斉ボウリング大会を実施することで、家族や同僚との絆を深めるとともに、土曜日閉所活動への一翼を担う取り組みになると位置付けています。活動に向けて色々意見はありましたが、6月の土曜閉所活動の結果を踏まえ、まずは計画を立ててやってみようということとなり、懇親会もその話題で盛り上がりしました。



前田道路労働組合 彌永宣崇

中国地区

2014年10月16日(木)、広島のホテルセンチュリー21にて「道建協 中国地区交流会」が開催されました。5単組11名が参加。また、道建協本部より山下議長、彦阪副議長、服部事務局長、俵中央執行委員に参加いただき、活発な意見交換が行われました。

労働環境における問題点として土曜閉所強調月間の取り組み、時短・休日取得、若手社員・人材の確保、若い社員の離職率の増加など、各単組の抱える問題点について意見を出し合い、今後の解決策の糸口となるよう意見交換を行いました。

また懇親会では、普段触れ合うこの無い各単組同士でいろいろな意見を交換し、懇親を深めました。



NIPPO 労働組合 兼丸和也

九州地区

2014年10月17日(金)、福岡市内のIPホテル福岡において、「九州地区交流会」が開催されました。開催に先立ち山下議長の挨拶では11月に実施される土曜閉所運動の概要を説明され、閉所運動は組合側だけが企画しているものではなく企業側においても賛同され労使一体となって行っていく事の重要性をお話されました。今回、土曜閉所運動に初めて実施される全国ボウリング大会の概要も説明され土曜閉所が取得しやすい環境を作る面でもよい企画であると感じました。その後、時短についての各単組ごとの取り組みなどの意見を出し合い、今後の解決策の糸口となるよう話し合いを行いました。会議終了後の懇親会では、各単組の方々との会議の席とはまた違った目線での話し合いもされ非常に有意義な懇親会であったと思います。



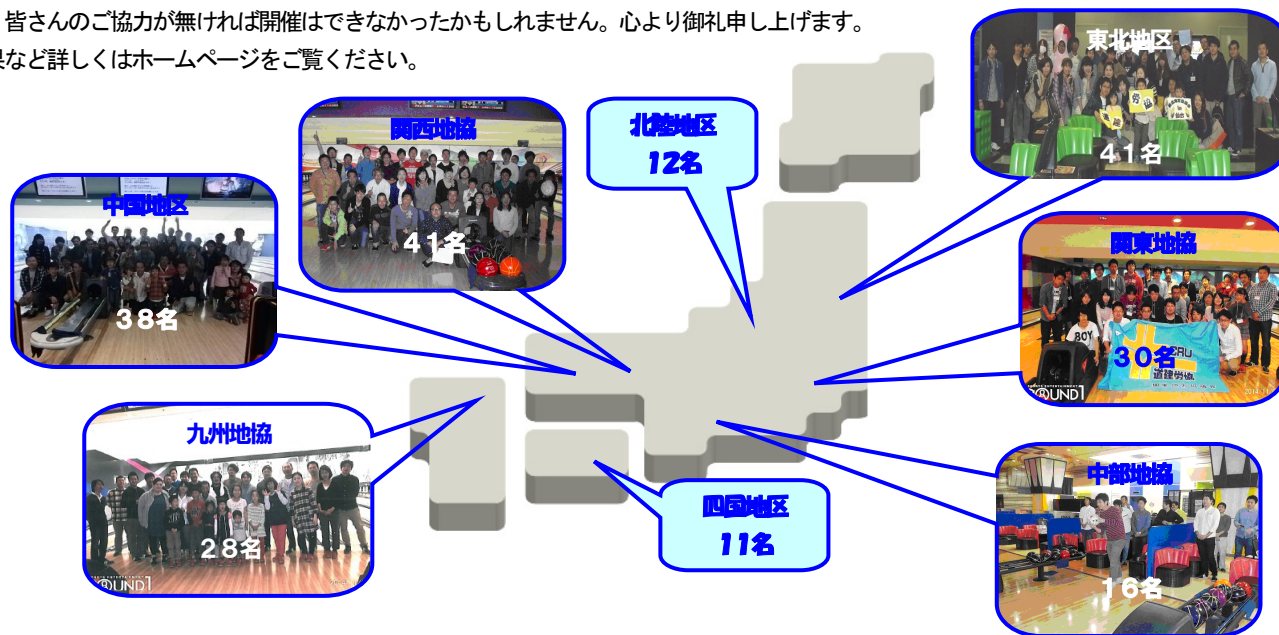
大林道路職員組合 阿宗寛士

全国ボウリング大会

2014年11月統一土曜閉所日ならびに土曜閉所強調月間における土曜閉所推進を盛り上げるため、第2土曜日である11月8日に、初の試みとなる道建労協全国ボウリング大会を開催いたしました。

このボウリング大会では、地方協議会幹事長、幹事、地方協議会のない地域の「地域連絡会」幹事の皆様に多大なるご協力をいただきました。皆様のご協力が無ければ開催はできなかったかもしれません。心より御礼申し上げます。

結果など詳しくはホームページをご覧ください。



地協レクリエーション

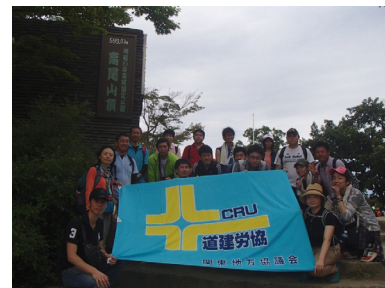
関東地協【高尾山登山】

平成26年8月23日、残暑厳しい中、高尾山登山を行いました。集合前には、各地で小雨も降り、開催も微妙かと思われましたが、幹事の方々の想いが届いたのか？登山時には晴れ間をのぞかせるくらい天候も回復しました。

登山ルートは、6号ルートで自然を満喫できる3.3km、平均時間100分のコースを選択しました。山頂では景色を楽しみ、集合写真を撮影、1号ルートにて下山しました。

そして、親睦会のスタート！乾いた喉を潤し、お腹も十分満たせたと思います。仕事のことやプライベートで話も盛り上がりました。親睦会後は、ケーブルカーで下り、解散となりました。

今後も皆様のご理解ご協力を得て継続できるようなイベントにしていきたいと思っております。



中部地協【魚のつかみ取り・潮干狩り・BBQ】

平成26年6月15日、愛知県の知多半島奥田中海岸にて毎年恒例となっております、魚のつかみ取り・潮干狩り・BBQ大会を開催しました。当日の天候は快晴。気温は少し暑いぐらいでしたが、絶好の潮干狩り・BBQ日和でした。



まずは、魚のつかみ取り。スタートの合図で子どもたちが勢よくダッシュ。中には一人で8匹も捕まえたスゴ腕の子どももあり、毎年つかみ取りのレベルが上がっているのを実感しました。

魚のつかみ取りが終わると、BBQ組と潮干狩り組に分かれます。潮干狩りでは、『今年はアサリが不漁だ』とのニュースが前日の新聞に出ておりましたが、会場を運営する漁協の方の協力のもと、大漁だった去年よりはアサリも小さく、少し残念な結果となりましたが、皆さん懸命にアサリを獲っていました。

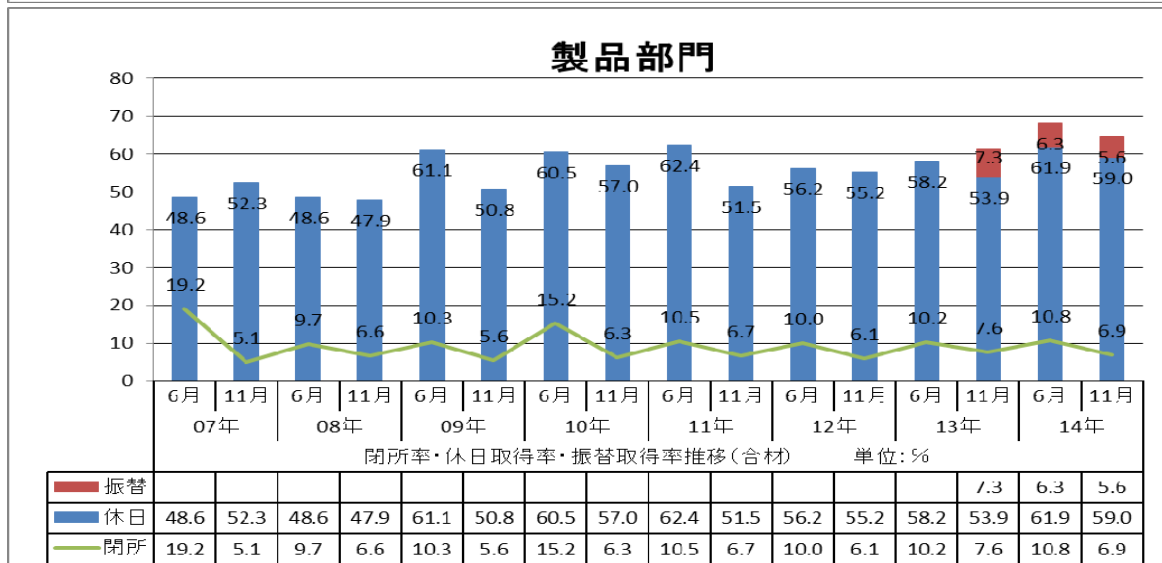
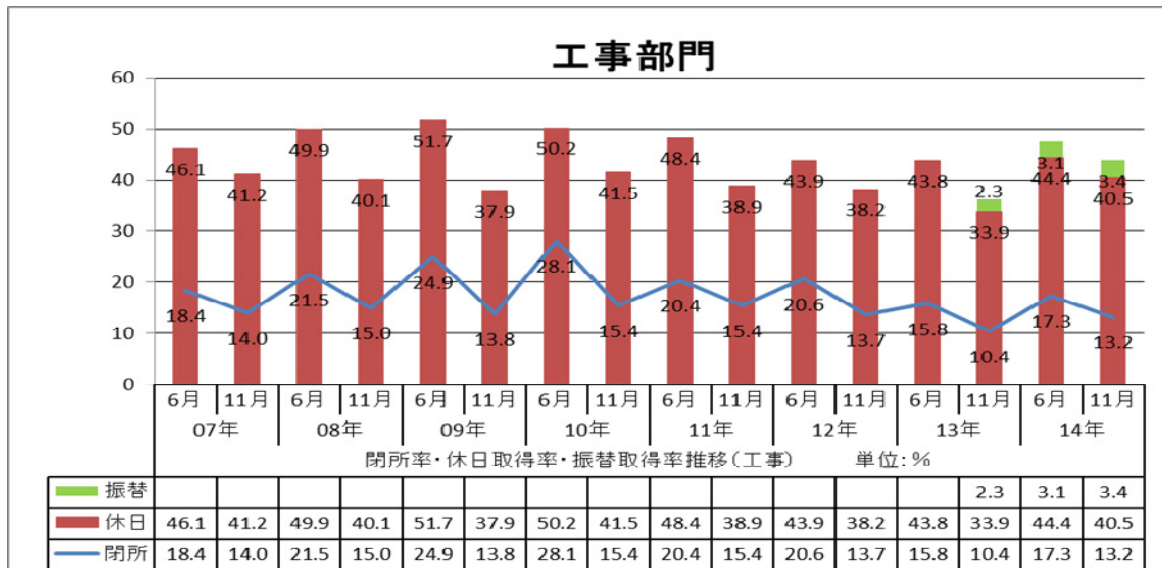
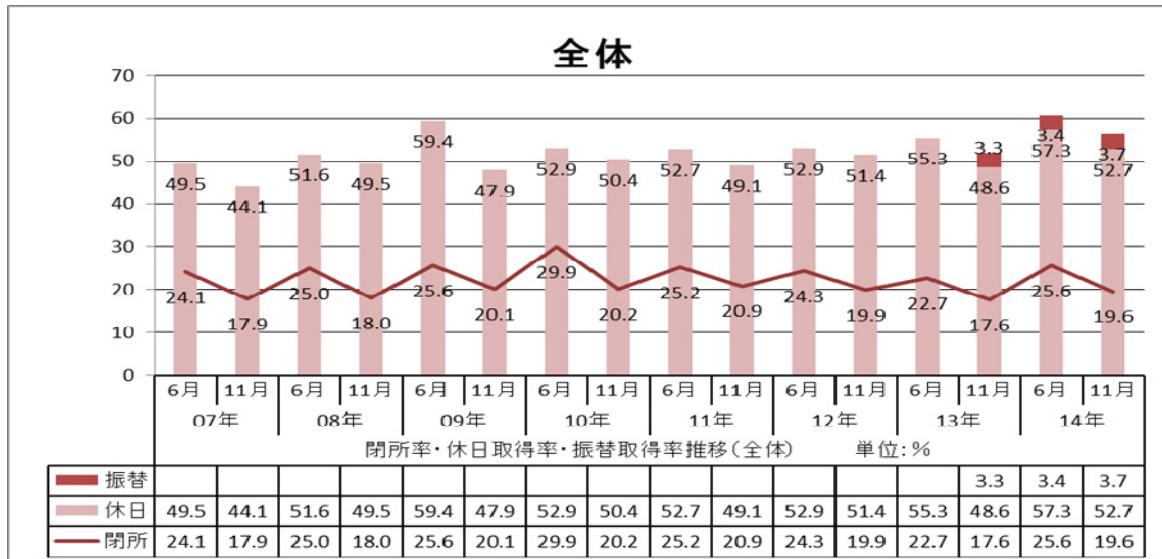
天気の良い日に外でビールを飲みながらBBQ。やはり最高で、参加者の皆さんには楽しんでもらえたと思います。

昨年に引き続き、今回の潮干狩りにも多くの組合員とその家族の皆さんに参加して頂きました。今後も、皆さんに満足して頂けるようなレクを企画していきますので、是非参加して下さい。最後に、今回の潮干狩りの準備を手伝って頂いた皆さん、本当にありがとうございました。



土曜閉所率・休日取得率の推移

※2014年11月の土曜閉所推進運動アンケート集計結果につきましては、別途発行の「PAVE 番外編」に掲載いたします。



物知り クイズ

皆さん、年末年始はゆっくりとお過ごしになられたでしょうか。年度末の繁忙期に向けて頭を切り替えていきましょう。今回の「物知りクイズ」のテーマは「日本のお正月」です。

Q1. お正月料理の定番、お雑煮からの問題です。関東と関西でお餅の形に違いは？

- ① 関東が丸、関西が四角 ② 関東が四角、関西が丸 ③ 関東が丸、関西が三角 ④ 関東が四角、関西が三角

Q2. 子供の頃、学校で行った書初め。一般的には何日に行うものでしょう？

- ① 1月1日 ② 1月2日 ③ 1月3日 ④ 1月4日

Q3. 正月を用いる言葉「元旦」は具体的に何時頃をさしますか？

- ① 1月1日中 ② 1月1日午前0時 ③ 1月1日朝 ④ 1月1日正午



Q4. 初夢でみると縁起のよい「一富士、二鷹、三茄子」に続きがあります。四番目は「四扇」、さて五番目は何でしょうか？

- ① 鮭 ② 酒 ③ 煙草 ④ たこ

〈応募方法〉 下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

●解答 ●住所(会社宛の場合は会社名もご記入ください)

●氏名 ●所属単組名

●今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。

●締め切り 2月27日(金)

●宛先 〒141-8665 東京都品川区大崎 1-11-3 前田道路労働組合内 道路建設産業労働組合協議会「PAVE」宛

FAX 03-5487-0051 E-mail:kumiai@maedaroad.co.jp

※次号は9月発行予定です。

■PAVE88号物知りクイズ当選者

該当者なし

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

さて 2014 年は公共投資の増加などで好調な受注環境が続いた年でありました。建設業界においても工事の利益改善が目立ち、2015 年も引き続き堅調に推移すると思われます。

我ら建設業界の話をすれば、技術者や資材不足による労務費・材料費の上昇など様々な問題を抱えております。また、新入生の減少から推測すると市場が買い手から売り手に変革し、極端な例えではありますが、数十年後の未来は若年層の職員不足による統廃合が発生する可能性を懸念せざるを得ません。経済が上向きの状況下だからこそ、我々組合員がコミュニケーションと自己自立の意識を向上させ、新しい角度から違った視点で考えていく事が大切ではないかと考えます。そういう意味でも、今後の未来を見据えた行動、例えば職場環境の改善活動や時短推進活動など、今から一歩ずつ確実にできることを積み重ねながら、次の世代に繋げていく事が大切であると思われます。

最後に、2015 年は、前向きで実りある環境の構築に、力を惜しまず邁進していくしだいですが、今後とも皆様の温かいご指導ご協力の程宜しくお願い致します。

前田道路労働組合 俵 一仁